

## 《大塚国際美術館 新イベントのお知らせ》

2020年度のテーマはイタリア！

 **ITALIA**

**第1弾 花の都・フィレンツェ**

**2020年4月1日(水)～5月31日(日)**



大塚国際美術館(大塚一郎館長、徳島県鳴門市)は、2020年4月1日(水)から2021年3月31日(水)までの1年間イタリアをテーマにさまざまなイベントを開催します。その第1弾として4月1日から5月31日まで、ルネサンス文化発祥の地であるフィレンツェを取り上げ、“花”をキーワードに当館ならではの名画の楽しみ方をご紹介します。

イタリアの中でもトスカーナ州にあるフィレンツェは「花の都」とも呼ばれ、美しい街並みは「フィレンツェ歴史地区」として、ユネスコの世界遺産に登録されています。初期ルネサンスの中心地であり、レオナルド・ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエッロら多彩な芸術家を輩出するなど、美術や建築の傑作を生んだ、まさに芸術の宝庫として知られる都市でもあります。

### もっと知りたい！アートツアー 「植物から読み解く西洋名画」



「どうして受胎告知の場面にユリが描かれているの?」「オリーブを手にした意味は?」など、スタッフが絵画をご案内しながら、植物に込められた意味を読み解きます。

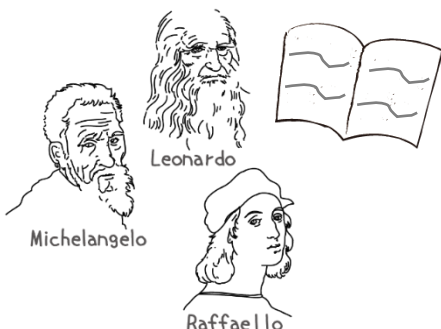
日時：毎週土日 14:00～(約40分)

定員：20人(事前予約可)

集合場所：地下3階インフォメーション横

▲レオナルド・ダ・ヴィンチ「受胎告知」  
ウフィツィ美術館所蔵、フィレンツェ

### ルネサンス三大巨匠 はやわかりガイドマップ



ルネサンスの巨匠、レオナルド・ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエッロについて詳しく知ることができる鑑賞ツールです。このガイドマップを持って、三大巨匠の名画を探す旅に出掛けよう。

設置期間：2020年4月1日(水)～2021年3月31日(水)

設置場所：地下3階インフォメーション付近

## 美術館で春を満喫



### ボッティチェッリ「春(ラ・プリマヴェーラ)」 ウフィツィ美術館所蔵、フィレンツェ

舞台は永遠の春の国。ヴィーナスや花の女神フローラ、西風のゼフュロスなど神話の神々が描かれています。この作品は当時のフィレンツェで政治家、銀行家として台頭してきたメディチ家の結婚を祝う目的で描かれたという説もあります。西洋の古くからの風習で花嫁が髪に飾っていたとされるオレンジの花が、神々の頭上で咲き乱れ、足元には、結婚や愛を意味する花言葉を持つ、約40種類の花々が咲き競っています。



### 約25種の花が咲く「春(ラ・プリマヴェーラ)」の花壇

1階庭園には、作品に描かれている約40種類の花々の中からカーネーションやアネモネ、ヒナギクなど約25種類の花が彩る花壇が登場します。名画鑑賞とともに、春を感じる穏やかなひとときをお過ごしください。

場所：1階庭園 見頃：4月～5月



### ヴィーナスのシンボル・バラの“アートフラワーウォール”

バラを使った撮影スポットが館内に登場。華やかな空間に包みこまれてみませんか。

設置場所：地下2階ルネサンス 特設コーナー

設置期間：4月1日(水)～2021年3月31日(水)

## 4～5月 期間限定 こだわりのランチ&ドリンク



### アートランチ 1,300円(税込み) (玄米パン付き)

“花の都”フィレンツェ風 ビーフステーキ  
いんどり野菜添え&トスカナー風サラダ

レモンの香りと酸味がアクセントの特製ソースで仕上げたステーキ。トマトソースで煮込んだ野菜とエディブルフラワーの色どりが、春にぴったりな一皿です。

場所：1階レストラン ガーデン

営業時間：11:00～15:30 (ラストオーダー15:00)



「春(ラ・プリマヴェーラ)」にちなんだドリンク!

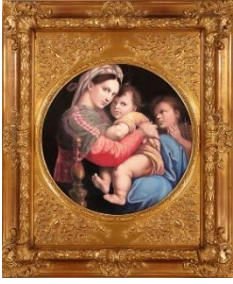
### 魔法にかかった フローラのティーソーダ 700円(税込み)

大地の妖精クロリスが変身した花の女神フローラの名は、フィレンツェの地名の語源とも。特製シロップとソーダを注ぐと、色が変わるハーブティーをお楽しみください。

場所：地下2階 カフェ・ド・ジヴェルニー

営業時間：10:30～16:00 (フードメニューは14:30まで)

## 2020年はラファエッロ没後500周年！



ルネサンス三大巨匠の一人でもあるラファエッロは、死後も長く美術の最高の範例とたたえられる画家です。早くから才能を開花させ、37年という短い生涯ながら、数多くの聖母子像を描き「聖母子の画家」とも呼ばれています。当館では、彼の最高傑作の一つとされる「アテネの学堂」をはじめ「大公の聖母」「小椅子の聖母」など10作を一堂に展示しています。没後500年が経った今でも、世界中の人を魅了するラファエッロの名画をこの機会にぜひご鑑賞ください。

◀ラファエッロ「小椅子の聖母」ピッティ美術館所蔵、フィレンツェ

### 【大塚国際美術館で鑑賞できるラファエッロ作品（10点）】

作品番号	作品名	所蔵館	展示室
257	アテネの学堂	ヴァチカン宮殿 署名の間、ヴァチカン	地下2階
258	聖体の論議	ヴァチカン宮殿 署名の間、ヴァチカン	
266	大公の聖母	ピッティ美術館、フィレンツェ	
269	小椅子の聖母	ピッティ美術館、フィレンツェ	
270	美しき女庭師	ルーヴル美術館、パリ	
271	フォリーニョの聖母	ヴァチカン美術館、ヴァチカン	
272	聖母戴冠(オッディの祭壇画)	ヴァチカン美術館、ヴァチカン	
289	キリストの変容	ヴァチカン美術館、ヴァチカン	
336	バルダッサーレ・カスティリオーネの肖像	ルーヴル美術館、パリ	
337	ヴェールの女	ピッティ美術館、フィレンツェ	

## ◇ 大塚国際美術館とは ◇

### 世界の名画に出会える「陶板名画美術館」

古代壁画から世界26カ国190余の美術館が所蔵する現代絵画まで、1,000点を超える世界の名画を特殊技術によって、陶板で原寸大に再現しています。レオナルド・ダ・ヴィンチ「モナ・リザ」、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度はご覧になられたことがある名画が一堂に展示され、日本にいながら世界の美術館を体験できます。

### 基本情報

【住所】〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

【TEL】088-687-3737 【FAX】088-687-1117

【URL】<https://www.o-museum.or.jp/>

【開館時間】9時30分から17時（入館券の販売は16時まで）

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)／1月は連続休館あり／その他特別休館あり \*8月無休

GW 2020年4月28日(火)～5月10日(日)まで休まず開館

【入館料】一般 3,300円 / 大学生 2,200円 / 小中高生 550円 \*20人以上の団体は10%割引

### 【アクセス】

#### 関東から

飛行機



羽田空港～徳島阿波おどり空港 約1時間  
→路線バス「徳島空港」バス停より 約33分

新幹線



東京・品川・新横浜より新神戸 約3時間  
新神戸にて高速バス乗り換え

#### 関西から

直通バス



伊丹空港・大阪梅田・なんば・三宮より 約1時間30分～約3時間  
大阪なんばOCAT/JR神戸駅より 約1時間45分/約3時間  
※いずれも「大塚国際美術館前」下車

路線バス



JR徳島駅より 約52分、JR鳴門駅より 約15分  
※いずれも「大塚国際美術館前」下車

※各地からのアクセスがご不明な場合はお問い合わせください。

#### 中部地方から

新幹線



名古屋より新神戸 約1時間  
新神戸にて高速バス乗り換え

高速バス



大阪/神戸など～「高速鳴門」  
2時間10分/1時間35分  
→路線バス「小鳴門橋」バス停より 約10分

自家用車



神戸淡路鳴門自動車道  
鳴門北ICから車で約3分  
専用駐車場より無料シャトルバス運行

#### 周辺地図



環境展示：システィーナ・ホール

《お問い合わせ先》大塚国際美術館 学芸部 三木、山側

TEL：088-687-3737 FAX：088-687-1117 MAIL：info@o-museum.or.jp

※新型コロナウイルスの感染予防および拡散防止のため拡散防止のため、

2020年3月4日(水)～3月16日(月)まで臨時休館いたします。

臨時休館中のお問い合わせは、メール([info@o-museum.or.jp](mailto:info@o-museum.or.jp))をお願いいたします。